

2027年度

編入学選抜 学生募集要項

芸術情報学部 情報表現学科
 音楽表現学科
 音楽応用学科
 舞台表現学科

総合政策学部 総合政策学科

スポーツマネジメント部 スポーツマネジメント学科

目 次

建学の精神『智と愛』について	1
尚美学園大学の開学の指針『勇気・創造』について	1
アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）	1
合否判定の方法および基準	2
個人情報の取り扱いについて	2
募集について	3
選抜課題について	5
Web出願について	9
出願手続について	10
受験にあたっての注意	11
受験のための宿泊について／試験会場案内	12
合格発表・入学手続にあたっての注意	13
既修得科目の単位認定について	14
<指定様式>	15

建学の精神『智と愛』について

尚美学園は建学の精神として、美を尊重し(尚美)、高い教養(全人教育)の叡智と
思いやりの慈愛を育む『智と愛』を掲げています。

学園創立者である赤松直の遠祖は、江戸期笠間藩の御殿医であり、「医は仁術なり」という思想の中で、特に人間が本来備えている愛情(=仁)すなわち「慈愛」の心に重きをおいていました。また、本学園開設時の教育方針は、「誠実な人間・豊かな教養、有為な音楽教養人の育成」であり、その中の豊かな「教養=叡智の涵養」と創設者一族の医家の思想である「慈愛」の心の中に、本学園の建学の精神『智と愛』の淵源を探ることができます。

尚美学園大学の開学の指針『勇気・創造』について

21世紀を迎える前夜、2000年、尚美学園大学は埼玉県川越市下松原に上福岡キャンパス(芸術情報学部音楽表現学科、情報表現学科)、同市豊田本(現 豊田町)に川越キャンパス(総合政策学部総合政策学科)を設け、2学部3学科からなる4年制大学として開学しました。

20世紀最後期に訪れたネットワーク化の進展を代表とする高度情報化は、加速度的にメディアを取り巻く環境変化を促し、コミュニケーションはもとより、音楽や芸術の世界にも質的な変化をもたらしました。一方、国際化・社会のグローバル化は政治・経済・文化・生活など我々の社会基盤を揺るがす影響を及ぼすようになり、新たなパラダイムや知識横断的な学術研究が必要とされる時代になりました。本学園は、人間および学問に対する基本的な姿勢を示す建学の精神『智と愛』のもと、「人間と文化」を教育研究のテーマとして、常に全人教育の立場から高等教育のあり方を模索してきました。

このような社会に生じたかつてない構造的な変化に対応するために、広域的かつ専門的な教育体系の充実を目指し従来の短期大学教育を発展的に解消し新たに4年制大学として開学するに至りました。開学にあたっての指針は、『勇気・創造』です。これは、音楽を中心とした芸術分野はもとより、いかなる学術に携わる者においても常に新しい分野・世界に「勇気」を持って果敢に取り組むとともに、自ら新しい分野・世界を「創造」し、その「創造」したものを他者に対し「勇気」を持って表現できる人材を生み育てることが、これからの時代の要請に合うとの考えに基づいた教育指針です。

本学は、現代においてなお建学の精神『智と愛』とともに開学の指針『勇気・創造』を教育のよりどころとして大学運営に取り組んでいます。

アドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針)

尚美学園大学は、建学の精神である『智と愛』に基づき、本学が教育の基軸にする高い人間力を育むための全人教育と幅広い知識・技能を背景にそれらを社会で実践するための実践力教育を積極的に受容する資質・能力を有し、以下に掲げる学力の3要素を備えた人物を受け入れます。

【学力の3要素】

知識・技能

- ・高等学校の教育課程を幅広く修得している。
- ・専門分野の修学に必要な科目の基本的な知識・技能を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・汎用的能力を有し、自らの考えを整理・表現するための基礎となる思考力・判断力・表現力を有している。

態度・意欲

- ・何事に対しても知的好奇心を持ち、社会課題に対して主体性を持って最後まで取り組む態度を有している。
- ・高い共感力のもと、他者と協力して何事にも積極的に取り組む意欲を有している。

各学部のアドミッション・ポリシーは次のとおりです。

芸術情報学部

- 芸術と科学、双方に対する興味、理解、学習意欲があり、社会が求める新しい表現技術を自分なりに創造・開発したいというチャレンジ精神がある方
- 視野を広げた総合能力を身につけ、現代社会を的確に見据えた課題提案・探究・解決のための能力を高めたいという意欲に満ちている方
- 単なる知識や技術の修得に留まらず、リベラルアーツ（基礎教養）を根底にした学びを通し、感性を高め、人間性をも向上させていきたいと考えている方

総合政策学部

- 建学の精神『智と愛』のもとに、明確な目的意識を持って関心を抱いている分野を探究していかうと考えている方
- 大学での学修を通して、問題発見－問題解決型の思考様式を身につけようとする意欲を持っている方
- 文化活動を通して、心豊かな社会の形成に寄与する人間になろうと考えている方

スポーツマネジメント学部

- 建学の精神『智と愛』のもとに、明確な意識を持ってスポーツを探究していかうと考えている方
- 大学での学修を通して、さまざまなスポーツ課題を発見し、それを解決、また、表現する意欲を持っている方
- スポーツ活動を通して、地域社会をはじめとした社会の形成を目指す人間になろうとする方

合否判定の方法および基準

本学では、入学者選抜区分別の募集要項に記載する試験科目を実施し、それらの結果をもとに、入学試験実施本部の合否判定会議に諮り、学長が合格者の決定を行います。

個人情報の取り扱いについて

出願に際し提出された個人情報は、その取り扱いに十分注意し、本学の「個人情報保護規程」に定める利用目的以外の使用はいたしません。

募集について

募集学部・学科・コース・募集人員

学 部	学 科	コース	募集人員
芸術情報学部	情報表現学科	音響・映像・照明 / CG・イラスト・アニメ / 美術・デザイン / ゲーム・ゲームサウンド / 情報・アプリ / SNS	10名
	音楽表現学科	ポップス / クラシック	20名
	音楽応用学科	音楽メディア / 音楽ビジネス	10名
	舞台表現学科	ミュージカル・オペラ / 演劇 / ダンス	10名
総合政策学部	総合政策学科	公共・社会貢献 / 経営プランニング / ビジネスプロフェッショナル	若干名
スポーツマネジメント学部	スポーツマネジメント学科		若干名

出願資格

次のいずれかに該当すること。外国人留学生は加えて、以下の外国人留学生出願要件を満たしていること。

- (1) 短期大学、高等専門学校を卒業した者または2027年3月卒業見込みの者。
- (2) 他の大学に2年以上在学する者または在学した者で、62単位を修得している者または2027年3月までに修得見込みの者。
- (3) 文部科学大臣の定める基準を満たす専修学校の専門課程を修了した者または2027年3月までに修了見込みの者。
- (4) 大学を卒業した者または2027年3月卒業見込みの者。
- (5) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者。
- (6) 外国において、学校教育における14年以上の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む)を修了した者または2027年3月までに修了見込みの者。
- (7) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者または2027年3月までに修了見込みの者。
- (8) 我が国において、外国の短期大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者または2027年3月までに修了見込みの者。

※出願資格を満たすか不明な場合は、事前に入試・広報課までお問い合わせください。

外国人留学生出願要件

日本に滞在し日本語学校に在籍している学生は以下の(1)~(3)を、専門学校に在籍している学生は(1)と(3)を、大学に在籍している学生は(3)の条件を満たす必要があります。海外からの出願者は以下の(2)と(3)の条件を満たす必要があります。また、修得している科目と本学で学ぼうとしている学科との整合性が必要です。

(1) 出席率

情報表現学科	85%以上、かつ在学中の毎月の出席率について一度も80%を下回っていないこと。
音楽表現学科 音楽応用学科 舞台表現学科 総合政策学科 スポーツマネジメント学科	80%以上、かつ在学中の毎月の出席率について一度も80%を下回っていないこと。

※出席率は時間数計算による。

(2) 語学レベル:以下のいずれかを取得している者

- ・過去4回実施分の日本留学試験の日本語科目(記述を除く)200点以上
- ・日本語能力試験(JLPT)N2(112点以上)CEFR B2レベル相当
- ・JPT日本語能力試験525点以上

または在籍する日本語学校長が同程度以上の日本語能力を有していると認めた者(海外からの出願者は10ページの外国人留学生追加出願書類「6」の日本語のスコア票が必須)

(3) 日本に滞在する期間中の生活に要する費用を支弁できる十分な資産、奨学金その他の手段を有しているか、他に費用を支弁してくれる人がいること。

編入年次

3年次

試験科目

学部	学科	試験科目
芸術情報学部	情報表現学科	面接
	音楽表現学科	面接・実技
	音楽応用学科	面接・作品(音楽メディア)/小論文(音楽ビジネス)
	舞台表現学科	面接・実技
総合政策学部	総合政策学科	面接
スポーツマネジメント学部	スポーツマネジメント学科	面接

●試験当日の面接時の作品等の持ち込みは不可とします。

実施日程

選抜区分	Web出願登録期間 (締切は最終日の23:59まで)	郵送提出書類締切日 (必着)	試験日	合格発表日	入学手続期限 (消印有効)
I期	10/6(火)~10/20(火)	10/21(水)	11/7(土)	11/12(木)	11/26(木)
II期	1/19(火)~2/2(火)	2/3(水)	2/27(土)	3/4(木)	3/11(木)

●海外にいる出願者

(1) 出願開始の2週間前までに国際交流室(+81-49-246-3709)までご連絡ください。

(2) 在留資格認定証明書(COE)を申請する関係上、I期のみ受付します。II期で出願された場合は書類受付せず、入学検定料も返金しませんのでご注意ください。

選抜課題について

音楽表現学科 実技課題

実技課題については、演奏曲名・作曲者名を「音楽表現学科 実技・提出物等詳細」に入力して印刷し、出願書類とともに郵送してください。指示がある場合や曲を再生しながらの演奏を希望する場合は、伴奏楽譜や音源が入ったUSBメモリーを出願書類とともに郵送してください。

ポップスコース

キーボード (ピアノ・エレクトリック ピアノ・オルガン・シンセ サイザー)		次のAとB(両方)を演奏すること。 A: 任意の楽曲(自由選択)を演奏すること。 B: 長調/短調(3種)の音階演奏(調は試験当日に指定する) 受験者は演奏楽器をグランドピアノか、電子キーボード(音色自由)の2種類から選択する。 受験者はキーボードのソロ演奏か、楽曲音源(USBメモリー)を再生しながらの演奏かを選択する。 注)音源再生を選択する場合は、楽曲音源のUSBメモリーを出願書類に同封すること。
ヴォーカル		以下の楽曲の中から日本語曲、英語曲を1曲ずつ選び合計2曲を暗譜にて歌唱すること。 受験者は本学教員の伴奏(下記の【日本語】4および【英語】4は除く)による歌唱か、カラオケ音源による歌唱かを選択する。 伴奏楽器を用いた弾き語りも可とする。楽曲Key(調)は受験者が設定する。 【日本語】 1. ひこうき雲(荒井由実) 2. メロディー(玉置浩二) 3. 涙そうそう(夏川りみ) 4. あるいは以上の楽曲に準ずる日本語定番曲 【英語】 1. Stand By Me(Ben E.King) 2. You've Got A Friend(Carole King/James Taylor) 3. The Rose(Bette Midler) 4. あるいは以上の楽曲に準ずる英語定番曲 注1)受験者は伴奏楽譜(メロディとコードの記載された楽譜)と歌詞を出願書類に同封すること。 注2)カラオケ音源による歌唱を希望する場合は、音源を収録したUSBメモリーも出願書類に同封すること。
弦 打 楽 器	エレキギター アコースティックギター エレキベース	次のAとB(両方)を演奏すること。 A: 長調/短調(3種)の音階演奏(調は当日指定) B: 任意の自由楽曲演奏。メロディとコードが記載された楽譜とカラオケ音源のUSBメモリーを出願書類に同封すること。
	打 楽 器 ドラムス	次のA、B、Cすべてを演奏すること。 A: 任意の楽曲(自由選択)を楽曲音源とともに演奏すること。受験者は自由選択した楽曲音源のUSBメモリーを出願書類に同封すること。 B: 8ビート、16ビート、シャッフル(3連符)またはスウィング(4ビート)をおりませたドラム演奏をすること(テンポと内容は試験当日に指定する)。 C: シングル、ダブルストローク等のルーディメンツを演奏すること(内容は試験当日に指定する)。
作曲		【作品提出】AかBを選択し、自作楽曲を発表すること。 A: 自作楽曲の録音音源(動画)を出願時に提出すること。 B: 自作楽曲を演奏すること。 注1)Aは録音形式・録音方法を問わない。 注2)Aの音源ファイルは(m4a・mp3・wav・mp4・mov)を推奨する。 注3)Bは演奏形態・使用楽器を問わない(録音音源との同時演奏可)。 注4)AおよびBは、歌もの・インストルメンタルを問わない(ボーカロイド可)。 注5)「提出作品自己制作証明書」(15ページ)を記入し、同封すること。

クラシックコース

ピアノ		次のAとB(両方)を暗譜で演奏すること。 A: ショパン エチュード(Op.10、Op.25ただし、Op.10-6は除く)から1曲 B: Aを除く自由曲1曲
管弦打楽器		下表の課題曲、または同程度の楽曲を演奏すること。
フルート	C.Chaminade	〈Concertino〉
オーボエ	R.Schumann	〈Drei Romanzen〉
クラリネット	A.Messenger	〈Solo de Concours〉
ファゴット	G.Pierne	〈Solo de Concert〉
サクソフォン	E.Bozza	〈Fantaisie Italienne〉
ホルン	P.Dukas	〈Villanelle〉
トランペット	J.Hubeau	〈Sonata〉
トロンボーン	C.Saint-Saens	〈Cavatine〉
ユーフォニューム	G.Cords	〈Concert Fantasie〉
チューバ	P.Hindemith	〈Sonata〉
打楽器	W.Kraft	〈French Suite〉より、アルマンド・クーラント・ジーク
マリンバ	三善 晃	組曲〈会話〉より 1. やさしいお話 2. いつまでもくやしい 3. つじつまのあわない報告
コントラバス	A.Capuzzi	〈Concerto〉

音楽応用学科 試験課題

音楽メディアコース

制作物（MIDIおよびデジタルオーディオを活用した作品）とスコアを出願書類に同封すること。
「提出作品自己制作証明書」（15ページ）を記入し、同封すること。

音楽ビジネスコース

音楽ビジネスに関する課題小論文（60分・800字）。

舞台表現学科 実技課題

全コース共通でA・B・C全ての課題を実施。

演劇コースは加えてDの課題を実施、ダンスコースはEの課題を実施。

B 歌唱の①か②の選択についてと①の場合の歌唱曲名と提出物についてを「舞台表現学科 実技・提出物等詳細」に入力して印刷し、出願書類とともに郵送してください。

A 振付課題 -振付によるダンス-

4×エイトカウントの振付を用意します。受験者は、その場で動かず実演を1回見ます。

次に、一斉に振付を覚えます(5分間目安、5回繰り返して伝える。言葉での解説なくカウントのみを提示)。

次に、10分間の自主練習時間を取ります。最後に、一人ずつ発表してください。

B 歌唱

ミュージカル・オペラコース受験者は①を、演劇コース/ダンスコース受験者は①または②のいずれかを歌唱してください。

①既成のミュージカル曲、または声楽曲(歌曲、オペラ・アリア。※宗教曲は含まない)の歌唱実技(3分以内)。

ミュージカル曲については出願時に楽譜と伴奏音源(媒体はUSBメモリーに限る)、声楽曲については同じく出願時に伴奏譜面*を提出すること。

②「Beautiful Dreamer」(スティーブン・コリンズ・フォスター作曲)を歌唱*。

*伴奏者は本学で用意する。

Beautiful Dreamer

S.C.Foster

S.C.Foster

$\text{♩} = 53$

Beau-ti-ful Dream-er wake un-to me, Star-light and dew drops are wait-ing for

6 thee— Sounds of the rude world heard in the day, Lull'd by the moonlight have all pass'd a

10 way!— Beau-ti-ful Draem-er queen of my song, List while I woo thee with soft mel-o-dy,

15 Gone are the cares of life's bus-y throng, beau-ti-ful Dreamer a-wake un-to me—

19 Beau-ti-ful Dream-er a-wake un-to me—

C 演技

次の問題文を大きな声で、リズムを意識しながら朗読してください。

※言葉の意味は各自調べておくようにしてください。

せっしゃおやかた もう たちあい うち ぞん かた えど た にじゅうりかみがた
拙者親方と申すは、お立合の中にご存じのお方もござりましょうが、お江戸を発って二十里上方、
そうしゅうおだわら いっしきまち す あおもちよう のぼ い らんかんばしとらやとうえもん ただいま ていはつた
相州小田原、一色町をお過ぎなされて、青物町を登りへお出でなさるれば、欄干橋虎屋藤右衛門、只今は剃髪致
えんさい な の がんちよう おおつごもり て い こ くすり むかし ちん くに どうじん ういろ
して円斎と名乗ります。元朝より大晦日まで、お手に入れます此の薬は、昔、珍の国の唐人、外郎という
ひと ちょう き みかど さんだい おり くすり ふか こ おもち とき いちりゅう かんむり すきま と いた
人、わが朝へ来たり、帝へ参内の折から、この薬を深く籠め置き、用ゆる時は一粒ずつ、冠の隙間より取り出す。
よ な みかど どうちんこう たまわ すなわ もんじ いただ す にお か
依ってその名を帝より透沈香と賜る。即ち文字には、「頂き、透く、香い」と書いて「どうちんこう」と申す。

D 演技 (演劇コース受験者のみ)

次の台詞のいずれかを選び、劇中の人物を演じてください。

※台本は小田島雄志訳『夏の夜の夢』です。あらかじめ通読し、台詞の状況を把握するようしておくこと。

※演じる際に動いてもいいですが、動かさず声の演技に集中しても構いません。

- ①ライサンダー 公爵、私は生まれも財産もこの男に劣らず、
ハーミアへの愛にかけてははるかにまさっております。
私の身分にしましても、ディミートリアスより
上とは言えぬまでも、まず同等かと思えます。
それに、これ以上誇らしく思えることはありませんが、
私は美しいハーミアその人に愛されております。
とすれば、私の権利を主張せずにはおられません。
- ②ヘレナ ディミートリアスもハーミアの目にふれるまでは、
私だけのものだとあられのように誓いを降らせていた、
ところがそのあられは、ハーミアの熱を受けると、
あられもない、あの人もろとも溶けるとは。
そうだ、あの人にハーミアの駆け落ちを知らせよう、
きっとあの方は明日の夜ハーミアをつかまえるよう
あの森に追いかけて行くだろう。

E 1分間のダンス作品発表 (ダンスコース受験者のみ)

「1分間演技」は、事前に用意してきた1分間の演技を披露してください。ダンスのジャンルは問いません。音源はUSBメモリーのみ。
USBメモリーは使用曲1曲を入れ、出願時にあわせて提出してください。

※実技試験課題は動きやすい服装やシューズで受験してください(更衣室があります)。

Web出願について

事前準備

- 1) インターネットに接続できるパソコンまたはスマートフォン(パソコンを推奨)
- 2) マイページ登録用メールアドレス(2027年4月末まで使用可能な自分のもの)
※登録後の変更はできませんので、通っている学校支給のメールアドレスは不可。キャリアメール等を登録する場合、回線解約または変更の後も引き続き同じメールアドレスを利用できることが条件となります。
- 3) A4サイズを印刷できるプリンター
- 4) 出願に必要な書類
- 5) 顔写真データ(マイページで出願時に登録します) ※アプリ等で加工した写真は不可
- 6) 角2封筒(市販のもの)

出願の流れ

出願手続完了には、「Web出願サイトでの出願登録」「入学検定料の支払い」「出願書類・課題の提出(マイページで入力するものと郵送するものがあります)」が必要です。Web出願サイトでの出願登録および入学検定料の支払いは、Web出願登録期間内(締切は最終日の23:59まで)に行ってください。また、郵送が必要な書類は郵送提出書類締切日までに本学に到着するように送ってください。締切後は受理できませんのでご注意ください。

本学ホームページ Web出願サイト

本学ホームページ <https://www.shobi-u.ac.jp/> から「Web出願サイト」へアクセスしてください。



ID(メールアドレス)登録

マイページ新規登録画面より、メールアドレスをIDとして登録してください。登録したメールアドレスに本学からマイページ登録用のURLが送られてきます。

※登録したメールアドレスはIDとしてだけでなく、登録に関する照会や受験票発行のお知らせ等の重要なメールを送信しますので、上記の事前準備2)を必ず守ってください。

マイページ登録

マイページ登録用URLから個人情報を入力し、マイページ登録を完了してください。

※マイページ登録は出願期間より前に行うことができます。

マイページログイン/ 出願情報登録

※出願期間のみ登録可能

マイページにログインしている状態で、出願登録画面より画面の指示に従って出願登録をしてください。また出願用顔写真のアップロードも忘れずに行ってください。

※出願情報を登録してもまだ出願手続は完了していないのでご注意ください。

入学検定料の支払い

入学検定料 35,000円の支払いにはコンビニエンスストア、クレジットカード、Pay-easyをご利用いただけます。

※Web出願登録期間最終日の23:59までに入学検定料を支払ってください。別途手数料がかかります。

※入学検定料を支払う際は、出願する学部・学科・コースに間違いがないか必ず確認してください。

出願書類の印刷/ 出願書類・課題のデータ提出

出願に必要な書類・課題をマイページから提出。また郵送が必要な書類はA4用紙に印刷してください。

※押印が必要な書類はA4用紙に印刷したものを使用してください。

出願書類郵送

マイページでは提出できない出願書類は角2封筒に入れ、印刷した「出願用封筒宛名」を封筒に貼付し郵便局窓口から簡易書留・速達郵便で郵送してください。

※郵送の出願書類は郵送提出書類締切日までの必着となりますのでご注意ください。

※本学窓口で直接持ち込むことはできません。

出願受付完了

提出しただけでは出願手続は完了していません。本学で提出物に不備がないか確認された時点で受付完了になります。

※提出物に不備がある場合は、マイページで登録された電話番号に架電します。入試・広報課 TEL049-246-7145からの電話は無視せず必ず対応してください。

出願受付完了後、本学からマイページで登録されたメールアドレスに「受験票発行のお知らせメール」を送信します。Web出願サイトのマイページより受験票を印刷してください。試験当日は必ず受験票を持参してください。

※受験票発行のステータスは、マイページでもご確認いただけます。

出願手続について

1. 出願上の注意

- 一度提出した書類や作品・USBメモリー等の提出物および入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。
- 提出前にもう一度記入漏れや提出書類の不足がないか確認してから封入してください。
- 出願書類の中に偽変造があった場合、合格後であっても失格とします。
- 出願後の志望学部・学科・コース等の変更は認められません。
- 出願時に必要な書類において、特段の指示がない限り、生成AIを使用することは認めません。
- Web出願および入学検定料の支払いが完了していても、出願書類が郵送提出書類締切日までに本学に届かない場合は、受験できません。
- 健康診断書の提出は不要です。入学後に本学で行う健康診断を必ず受診してください。
健康診断の結果、重大な疾患等のため学生生活の継続が困難と認められた場合は、休学等必要な措置をとることがあります。

2. 出願に必要な書類・データ

	出願書類・データ	注意事項	提出方法		該当者
			マイページ	郵送	
1	志望理由書	本学を志望するにあたって、あなたの考えを簡潔にまとめてWeb上のフォームに入力してください	●		全員
2	顔写真データ	アプリ等でデータに加工を施したのや、証明写真等プリントアウトした写真を撮影したものは受け付けることはできません。出願写真として適切でないと判断された場合は、再提出となることがあります	●		全員
3	卒業見込証明書 または在学証明書	学長または学校長が発行し、封緘されたもの		●	大学・専門学校在籍者
4	卒業証明書	学長または学校長が発行し、封緘されたもの		●	既卒者
5	成績証明書	学長または学校長が発行し、封緘されたもの		●	全員
6	履修証明書またはそれに類するもの	現在履修中の科目一覧を証明できるもの(※)		●	大学・専門学校在籍者
7	音楽表現学科/舞台表現学科 実技・提出物等詳細	曲名や郵送物などについてWeb上のフォームにデータで入力後印刷し、USBメモリーや楽譜等がある場合は、同封してください		●	対象学科出願者
8	提出作品自己制作証明書	作品を提出する出願者は記入のうえ、同封してください		●	対象学科出願者
9	出願用封筒宛名	Web出願システムで出願情報を登録するとダウンロードできます。 出願用封筒は市販の角2封筒をご準備ください		●	全員

※在籍校の教務課等で現在履修中の科目一覧を証明できるものを発行してもらってください。または履修登録後に教務課等から発行される履修確認書のような書類でもかまいません。成績証明書に現在履修中の科目すべてが記載されている場合は必要ありません。

外国人留学生追加出願書類(上記の他に以下の書類が必要になります。)

以下全て郵送

書類が中国語、英語以外の言語の場合は、日本語訳をつけてください。

●…必須 ○…任意

出願書類	注意事項	日本語学校	専門学校	大学 (短期大学含む)	海外直接
1 履歴書	指定様式(16ページ)	●	●	●	●
2 母国最終学校の卒業証明書または卒業証書および成績証明書	原本提出。卒業証書(原本)は試験当日に返却します	●	●	●	●
3 出願者と保護者の関係を明らかにする公的資料	コピー可。母国の住民票または戸籍謄本・居民戸口簿・出生証明など	●	●	●	●
4 在籍している学校の在学(卒業見込・修了)証明書	学校長が発行し、封緘されたもの	●			
5 在籍している学校の出席証明書	学校長が発行し、封緘されたもの	●	●		
6 日本留学試験、日本語能力試験、JPT日本語能力試験のスコア票、日本語能力証明書(指定様式)*1のいずれか	スコア票はコピー可。日本語能力証明書は指定様式	●	○	○	●
7 パスポートのコピー	パスポートNo、写真のページ	●	●	●	●
8 在留カードのコピー	両面をコピーすること	●	●	●	
9 経費支弁を証明するもの	経費支弁を証明するもの ■日本にいる出願者 ・保証人が海外在住の場合 →送金通知、出願者の過去2年間*2の銀行口座の利用明細、カードの利用明細、キャッシュレス決済記録など ・保証人が日本在住の場合 →保証人が作成した身元保証書(指定様式)、保証人の在職証明書および源泉徴収票など年収がわかる書類 ■海外からの出願者 保証人が作成した身元保証書(指定様式)、保証人の在職証明書および源泉徴収票など年収が分かる書類	●	●	●	●

●出願書類を確認後、必要と判断した場合は上記以外に追加資料の提出を求める場合があります。

※1日本語学校に在籍している学生がスコア票を提出できない場合は、外国人留学生出願要件(2)(4ページ参照)に基づく「日本語能力証明書」(17ページ)を提出してください。専門学校・大学(短期大学含む)に在籍している学生のスコア票は任意としていますが、提出した場合は書類選考の参考とします。

※2出願者が来日2年未満の場合、入国から出願までの利用明細等を提出すること。

3. 入学検定料

入学検定料は35,000円です。(別途手数料がかかります)

4. 尚美学園同窓生子弟等入学金免除制度について

●尚美学園同窓生の子・兄弟姉妹が、学校法人尚美学園の設置する学校に入学する場合、入学金を全額免除します。

「尚美学園同窓生子弟等入学金免除制度申込書」(19ページ)を出願書類とともにご提出ください。

受験にあたっての注意

1. 受験票について

- (1) 出願締切後、本学に提出された全員の出願書類を確認してから、マイページで登録されたメールアドレスに「受験票発行のお知らせメール」を送信します。
- (2) Web出願サイトのマイページより受験票をダウンロードし、記載内容を確認してください。不明な点は入試・広報課(0120-80-0082)宛にお問い合わせください。
- (3) 受験票は印刷し、当日必ず持参してください。スマートフォン等での画面表示による受験票の提示は認めません。受付時、面接試験、実技試験時に提示を求められた場合はその指示に従ってください。また、筆記試験(小論文)時は机上の番号札の下においてください。
- (4) 受験票を忘れた場合、または紛失した場合は、原則として受験できません。ただし、集合時間前までに受付に申し出て、本人であることが確認できる場合には、受験を認めることがあります。
- (5) 受験票は試験日の翌日以降は、再度ダウンロードすることができませんので、入学手続きが完了するまで保管しておいてください。

2. 試験会場について

試験会場までの交通手段については、12ページを参照してください。

尚美学園大学(埼玉県川越市豊田町1-1-1)

最寄駅: 東武東上線、JR埼京線・川越線「川越駅」/西武新宿線「本川越駅」
スクールバスダイヤは本学ホームページの「交通アクセス」で確認してください。
入学試験ダイヤになります。

3. 受験上の注意

- (1) 試験開始30分以降の遅刻は認められないので注意してください。ただし、公共交通機関の遅延等やむを得ない場合には受験を認めることがありますので、遅延証明書入手し試験会場に向かってください。
- (2) 試験会場内では試験監督・誘導職員の指示に従ってください。
- (3) 筆記用具・時計は当日必ず持参してください。筆記用具は、鉛筆・シャープペンシル(HB以上の濃いもの)を使用してください。
- (4) 下敷き、定規は使用できません。筆箱も机におかず、必要なものを取り出してカバンの中などにしまってください。
- (5) 多機能時計、電卓、電子辞書等の使用はできません。
- (6) スマートフォン・携帯電話は、試験会場に入る前に必ず電源を切ってください。また、試験中にこれらを時計として使用することはできません。
- (7) 上履きは必要ありませんが、舞台表現学科の受験者はご自身の室内シューズをご用意ください。
- (8) 試験会場へは、スクールバスまたは公共交通機関をご利用ください。
- (9) 試験当日、駅周辺およびスクールバス乗り場、本学キャンパス周辺において、物品販売、アパート紹介などを行う業者がいる場合がありますが、本学とは一切関係がありませんので、十分注意してください。
- (10) 基本的な感染予防対策(手洗い等の手指衛生や咳エチケット等)を徹底してください。なお、本学ではマスクの着用は個人の判断に委ねます。着用されている場合の本人確認の際はマスクの着脱をお願いすることがあります。
- (11) 不正行為者は試験を無効とします。

4. 受験上の合理的配慮が必要な方の出願について

出願の際は必ず事前に入試・広報課(0120-80-0082)宛にご連絡ください。

受験のための宿泊について／試験会場案内

受験のための宿泊について

本学最寄りのホテルは下記のとおりです。受験シーズンは、宿泊施設の混雑が予想されます。宿泊を希望する場合は、早めに下記のホテルへ直接申し込んでください。

宿泊施設名	最寄駅	所在地・電話番号
川越プリンスホテル	西武新宿線「本川越駅」直結	〒350-8501 川越市新富町1-22 TEL049-227-1111
川越東武ホテル	東武東上線、JR埼京線・川越線 「川越駅」西口 徒歩2分	〒350-1123 川越市脇田本町8-1 TEL049-241-0111
川越第一ホテル	東武東上線、JR埼京線・川越線 「川越駅」東口 徒歩3分	〒350-0046 川越市菅原町7-34 TEL049-226-3711

本学試験会場

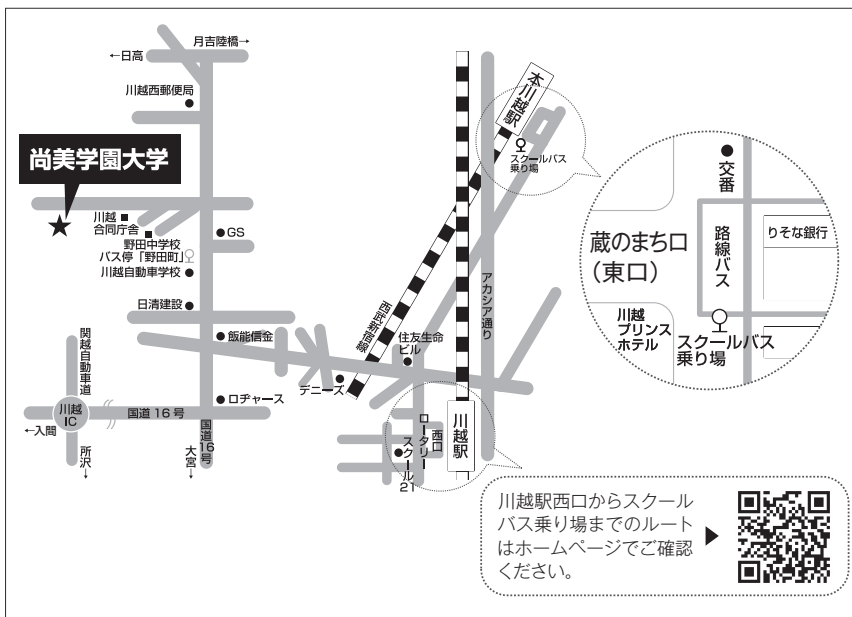
〒350-1110 埼玉県川越市豊田町1-1-1

東武東上線、JR埼京線・川越線「川越駅」西口より無料スクールバス約10分

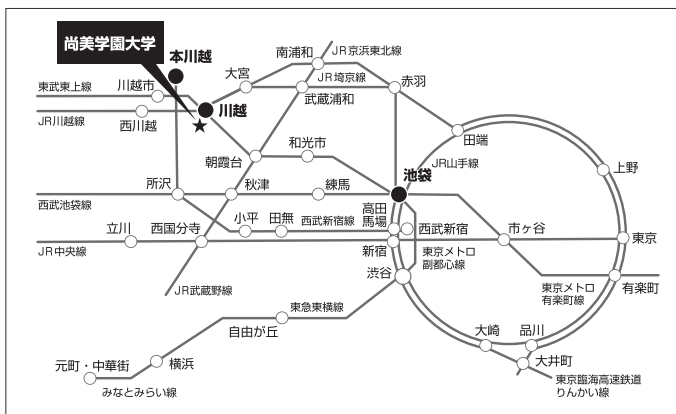
西武新宿線「本川越駅」より無料スクールバス約12分

※道路混雑等により、バス運行に遅延が生じる場合があります。

※スクールバスダイヤは、本学ホームページの「交通アクセス」でご確認ください。



近郊案内



合格発表・入学手続きにあたっての注意

1. 合格発表について

- (1) 合格発表日・入学手続き期限については実施日程(4ページ)を参照してください。
- (2) 可否については、合格発表日以降に本学ホームページの「Web出願サイト」からマイページにログインし、各自で確認してください。

2. 入学手続きについて

- (1) 可否通知および入学手続き書類一式は郵送いたしません。合格者はマイページより「入学手続き要項」をダウンロードのうえ、案内に従って所定の期限内に入学手続きを完了させてください。
- (2) 学生納付金等の納入金の振込、入学手続き書類の提出、学生証用顔写真データのアップロードを行うことで入学手続きが完了します。
- (3) 期限日までに手続きを完了しない場合は、合格を取り消しますので注意してください。
- (4) 入学後に単位認定作業を行います。そのため、入学式前までに最終学歴の「成績証明書」「卒業証明書」「学習要領(シラバス等)」の提出をお願いします。早めにご準備されることをおすすめします。
- (5) 本学に提出された書類や成果物等に虚偽の申請等が発覚した場合は、入学を取り消します。

3. 入学初年度の納入金

		芸術情報学部				総合政策学部	スポーツマネジメント学部
		情報表現学科	音楽表現学科	音楽応用学科	舞台表現学科	総合政策学科	スポーツマネジメント学科
学生納付金	入学金	250,000円	250,000円	250,000円	250,000円	200,000円	200,000円
	授業料(前期)	500,000円	625,000円	625,000円	625,000円	375,000円	400,000円
	授業料(後期)	500,000円	625,000円	625,000円	625,000円	375,000円	400,000円
	教育充実費(前期)	200,000円	200,000円	200,000円	200,000円	125,000円	140,000円
	教育充実費(後期)	200,000円	200,000円	200,000円	200,000円	125,000円	140,000円
委託徴収金	学生教育研究災害傷害保険費	2,170円	2,170円	2,170円	2,170円	2,170円	2,170円
	後援会費(前期)	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円
	後援会費(後期)	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円
	尚友会(同窓会)終身会費	40,000円	40,000円	40,000円	40,000円	40,000円	40,000円
合計		1,712,170円	1,962,170円	1,962,170円	1,962,170円	1,262,170円	1,342,170円

既修得科目の単位認定について

編入学生が他の大学等の教育機関で修得した科目で、各学部学科で定められた認定基準を満たすものについては、入学後に以下の方法で、本学で修得した科目としてその単位を認定します。

(1) 包括認定

包括認定は、編入学生が当該教育機関において卒業に要する単位または総授業時間数として修得した科目について、その単位または換算した単位を包括的に認定するもので、最高62単位まで認定します。

(2) 追加認定

追加認定は、包括認定を受けた編入生について、包括認定の対象となる科目以外に本学の各学部学科における教育課程に照らして、本学で修得したとみなし得る科目についてその単位を認定するもので、原則10単位を超えない範囲で認定する場合があります。なお、本学の科目等履修生として修得した科目で、包括認定の対象外と認められる科目も追加認定の対象となります。

注1) 既修得科目の認定は、編入学後の本人からの申請に基づいて行います。認定基準を満たす科目を修得していても、申請を行わない場合には認定されないの注意してください。

注2) 認定を申請するには、その科目を修めたことを証明する書類(通常は成績証明書)、授業内容の詳細を示す書類(通常はシラバス)およびその教育機関での履修規程を示す書類が必要となります。

注3) 単位認定の状況およびその後の修学状況によっては、3年次編入生であっても、卒業に2年を超える年数を要する場合があります。

芸術情報学部 情報表現学科・音楽表現学科・音楽応用学科・舞台表現学科

	対象者	単位認定数	単位認定方法
I	出願資格に該当する者(3ページ参照)	62単位を上限として包括認定する。 (前在籍校での単位修得状況による)	左記IおよびIIの項目の単位認定にあたっては、最終成績証明書および学習要領(シラバス等)の提出後、個別に認定する。
II	上記Iの該当者で、他大学の科目等履修において単位を修得している者、または当該教育機関の卒業要件単位または総授業時間数を超える単位を修得しており、その中に本学が個別に認定できる科目がある者	上記包括認定単位に加え、本学の開設科目に照らし、原則10単位を上限として追加認定することがある。	
III	上記Iの該当者で、既に本学の科目等履修において単位を修得している者	上記の認定に加え、修得単位を認定することがある。	
IV	技能審査による単位認定	文部科学大臣の定めるところにより技能審査を単位として認定する。	

総合政策学部 総合政策学科 / スポーツマネジメント学部 スポーツマネジメント学科

	対象者	単位認定数	単位認定方法
I	出願資格に該当する者(3ページ参照)	62単位を上限として包括認定する。	左記IおよびIIの項目の単位認定にあたっては、最終成績証明書および学習要領(シラバス等)の提出後、個別に認定する。
II	上記Iの該当者で、他大学等において修得した単位数が包括的に本学部で修得すべき単位数に振り替えた単位数を超えており、かつ単位を修得した科目が本学部の専門科目として設置されている科目に対応するものである場合において、その中に本学が個別に認定できる科目がある者	上記包括認定単位に加え、本学の開設科目に照らし、原則10単位を上限として追加認定することがある。	

提出作品自己制作証明書

尚美学園大学長 殿

以下の作品は、私が制作したものであることを証明します。

これが事実と異なる場合には、不合格または、合格や入学取消等の処分を受けることに異議ありません。

提出作品の形態（提出したメディア）やその点数を記入してください。

志望学科・コース

学科

コース

本人氏名(本人直筆)

印またはサイン

履 歴 書

氏名：

学 歴

学 校 名	住所(国/都市)	在 学 期 間	○で囲んで ください	在学年数
		年 月 ~ 年 月	卒業 卒業見込 退学	年間
		年 月 ~ 年 月	卒業 卒業見込 退学	年間
		年 月 ~ 年 月	卒業 卒業見込 退学	年間
		年 月 ~ 年 月	卒業 卒業見込 退学	年間
		年 月 ~ 年 月	卒業 卒業見込 退学	年間
		年 月 ~ 年 月	卒業 卒業見込 退学	年間

(注)通学したすべての学校(小学校から)を年代順に記入してください。

日本語学習歴/学習(芸術)塾歴

学 校 名	住所(国/都市)	在 学 期 間	○で囲んで ください	在学年数
		年 月 ~ 年 月	卒業 卒業見込 退学	年 月
		年 月 ~ 年 月	卒業 卒業見込 退学	年 月
		年 月 ~ 年 月	卒業 卒業見込 退学	年 月

(注)通学したすべての学校(母国/日本)を年代順に記入してください。

職 歴

会 社 名	住所(国/都市)	在 職 期 間
		年 月 ~ 年 月
		年 月 ~ 年 月
		年 月 ~ 年 月
		年 月 ~ 年 月

(注)すべての会社名(アルバイト含む)を年代順に記入してください。なしの場合は、なしと記入してください。

西暦： 年 月 日

日本語能力証明書

尚美学園大学長 殿

学校名

校長

印

下記の者の日本語能力をここに証明します。

記

学生氏名：

日本語教育の参照枠におけるB2相当の実力を有します。

日本語能力所見

(学習態度等を含む)

記載責任者：

身元保証書

西暦 年 月 日

尚美学園大学長 殿

国 籍

氏 名

生年月日

上記の者の入学に関し、下記の事項について保証いたします。

記

1. 学納金・生活費等
2. 帰国旅費
3. 学則・法令等の遵守

上記のとおり相違ありません。

身元保証人

氏 名

住 所

T E L

職 業

被保証人との関係



尚美学園同窓生子弟等 入学金免除制度申込書

西暦 年 月 日

■ 尚美学園同窓生について

卒業・在学名			
学科課程等	学科		
卒業年月 学 年	卒業された方		在学中の方
	西暦 年 月	卒業年月を記入	年生 現在の学年を記入
現住所	〒 -		
電 話	- -		
フリガナ			性別 男・女
氏 名	(旧姓)		
生年月日	西暦 年 月 日		

■ ご子弟等（志願者ご本人について）

学部・学科	学部 学科		
試験種別			
現住所	〒 -		
電 話	- -		
フリガナ			性別 男・女
氏 名			
	同窓生との続柄		子・兄・弟・姉・妹

ご提出いただいた個人情報は、本制度適用確認以外に使用いたしません。
必ず出願時にご提出ください(後日申込不可)。

尚美学園大学 入試・広報課 〒350-1110 埼玉県川越市豊田町1-1-1

HP <https://www.shobi-u.ac.jp/> E-mail info@s.shobi-u.ac.jp  **0120-80-0082**